

継続費の精算報告について

令和4年度をもって継続年度が終了した藤沢市下水道事業費特別会計継続費の精算について、別紙のとおり報告する。

2023年（令和5年）9月1日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和4年度の継続費に係る下水道事業について、継続年度が終了したので、地方公営企業法施行令第18条の2第2項の規定により報告する。

参 考

地方公営企業法施行令 抜粋  
(継続費)

第18条の2

- 2 管理者は、継続費に係る継続年度（継続費に係る支出予算の金額のうち法第26条第1項又は第2項の規定により繰り越したものがあつた場合には、その繰り越された年度）が終了した場合には、継続費精算報告書を作成し、法第30条第1項の書類と併せて当該地方公共団体の長に提出しなければならない。この場合において、地方公共団体の長は、法第30条第6項の書類の提出と併せて、これを議会に報告しなければならない。

令和4年度藤沢市下水道事業費

款	項	事業名	年度	全体計画					実 支払義務 発生額
				年割額	左の財源内訳				
					特定財源			損益勘定 留保資金 等	
					国県支出金	地方債	その他		
1 下水道 事業資本的支出	1 建設改良費	東部処理区管渠建設事業 (円行第二排水区雨水管渠築造工事)	3	53,000,000	19,150,000	33,800,000		50,000	53,000,000
			4	134,647,000	10,933,000	123,600,000		114,000	134,646,800
			計	187,647,000	30,083,000	157,400,000		164,000	187,646,800
		南部処理区ポンプ場建設事業 (大庭ポンプ場沈砂池設備改築機械工事)	3	75,350,000		75,300,000		50,000	75,350,000
			4	211,943,000		211,900,000		43,000	201,850,000
			計	287,293,000		287,200,000		93,000	277,200,000
		南部処理区ポンプ場建設事業 (大庭ポンプ場負荷設備他改築電気工事)	3	90,200,000		90,200,000			90,200,000
			4	85,910,000		85,900,000		10,000	78,100,000
			計	176,110,000		176,100,000		10,000	168,300,000
	大清水浄化センター建設事業 (大清水浄化センター管理棟受変電設備他改築工事)	3	160,520,000	88,275,000	72,200,000		45,000	160,520,000	
		4	200,430,000	78,760,000	121,600,000		70,000	190,930,000	
		計	360,950,000	167,035,000	193,800,000		115,000	351,450,000	

特別会計継続費精算報告書

(単位 円)

績				比較				
左の財源内訳				年割額と支払義務発生額の差	左の財源内訳			
特定財源			損益勘定 留保資金 等		特定財源			損益勘定 留保資金 等
国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
19,150,000	33,800,000		50,000	0	0	0	0	
10,933,000	123,600,000		113,800	△ 200	0	0	△ 200	
30,083,000	157,400,000		163,800	△ 200	0	0	△ 200	
	75,300,000		50,000	0		0	0	
	201,800,000		50,000	△ 10,093,000		△ 10,100,000	7,000	
	277,100,000		100,000	△ 10,093,000		△ 10,100,000	7,000	
	90,200,000			0		0		
	78,100,000			△ 7,810,000		△ 7,800,000	△ 10,000	
	168,300,000			△ 7,810,000		△ 7,800,000	△ 10,000	
88,275,000	72,200,000		45,000	0	0	0	0	
78,760,000	112,100,000		70,000	△ 9,500,000	0	△ 9,500,000	0	
167,035,000	184,300,000		115,000	△ 9,500,000	0	△ 9,500,000	0	